

高専ロボコン2014 “出前迅速” 奈良高専Aチーム キャリガメ

～ストーリー～

カメ(出前ロボット)が玉手箱に見立てた蒸籠をたくさん積み、竜宮城(受け取りロボット)に届けます。

ホンダ特別賞受賞



各課題

奈良高専Aチーム「キャリガメ」は、全国大会優勝を目指して製作されたロボットです。出前ロボットのモチーフはカメでほかの高専にはないアイデアで各課題をクリアしていきます。4つのタイヤがそれぞれ独立して動く上下機構とステアリング機能を取り付け、角材ゾーンや傾斜ゾーンでもロボットは常に地面と平行を保つことができます。また、蒸籠にかかる慣性を打ち消すためにアーチ機構を取り付け、蒸籠を安定して運ぶことができます。このような戦略で、20枚以上の蒸籠を一気に運ぶことを目標としました。

10月26日に明石高専主幹で開催された近畿地区大会では、1回戦で21枚の蒸籠を運びきれずに神戸高専に審査員判定で敗れました。

しかし、独創的なアイデアが評価され、ホンダ特別賞を受賞しました。

・スラロームゾーン
ステアリングを使って平行移動



・角材ゾーン
上下機構を利用して角材上を移動



・傾斜ゾーン
上下機構を利用して地面と水平を保つ



・受け渡し
受け取りロボットが蒸籠を受取り、すばやくスライドして机に置く